

# Vol.8 スペイン

ファリャ  
バレエ音楽

# 「三角帽子」<sup>\*\*\*</sup>より

ロドリーゴ  
「アランフェス協奏曲」\*

シャブリエ  
狂詩曲「スペイン」

フランソワ・ボルヌ  
「カルメン・ファンタジー」\*\*  
(ジャンカルロ・キアラメッコ版)



指揮  
松尾 葉子  
(特別客演指揮者)



ギター  
村治 佳織\*



フルート  
鈴木 美良乃\*\*

メゾソプラノ  
三輪 陽子\*\*\*



管弦楽 セントラル愛知交響楽団

2024.10/27(日) 14:30開演 (13:45開場) 14:10~ プレトーク  
愛知県芸術劇場 コンサートホール  
TEL(052)971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

チケット料金 / 全指定席 (未就学児入場不可) 発売日 一般 8/7(水)10:00~ <会員先行8/5・6>  
S席5,000円(ペア席7,000円)・A席4,000円(ペア席5,600円)・B席3,000円・C席2,000円 / U25 各席半額 [ペア席対象外]  
※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25は公演当日25歳以下対象・入場時要証明書

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。  
※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能。  
[当回事務局・チケットシステムでの購入時、ペア席・U25は割引対象外]  
※演奏順不同。やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目が変更になる場合がございます。

主催/公益社団法人セントラル愛知交響楽団  
後援/愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会

お申込み  
お問合せ

プレイガイド

## セントラル愛知交響楽団

TEL052-581-3851 <https://www.caso.jp>  
(10:00~17:30 土日祝休) ※チケットはホームページからお申込みいただけます。



・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL052-972-0430  
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 259-615]

# セントラル愛知交響楽団 超! 有名曲シリーズ

セントラル愛知交響楽団がお贈りする音楽の定期便「超! 有名曲シリーズ」。この音楽定期便では松尾葉子(特別客演指揮者)が欧米各国の超・超有名曲をお届けします。音楽旅行のナビゲーターは音楽主幹 山本雅士です。

## Vol.8 「スペイン」

情熱と太陽の国スペイン、音楽も熱く語られます。シャブリエが描いたスペイン、リズムが生き生きとしています。まずこの曲でスペインの旅に出かけます。そしてギタリストの村治佳織さんとともにアランフェス協奏曲を取り上げます。第2楽章のせつない旋律が心に響きます。スペインを代表する作曲家ファリャは晩年、アルハンブラ宮殿のあるグラナダで過ごしました。「三角帽子」の音楽はファルッカ、ホタなどのスペインの踊りのリズムであふれ、激しく、そして哀愁をおびた旋律が降り注ぎます。

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者 松尾葉子

### 指揮: 松尾 葉子 (特別客演指揮者)

Yoko Matsuo

1982年フランスのプザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。名古屋生まれ。1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1983年「若い芽のコンサート」でNHK交響楽団を指揮。1984年二期会公演の「メリー・ウィドウ」を指揮してオペラデビュー。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮。2017年1月にはアムステルダム・コンセルトヘボウにて「ヴェルディ:レクイエム」を演奏し、好評を博す。平成28年度愛知県芸術文化選奨を受賞。著書「指揮者にミュージックが微笑んだ」(2003年論創社)、「指揮者、この瞬間」(2008年樹立社)がある。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年~2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。海外での活躍は1982年以来、プザンソン交響楽団、パリ・ラムルー管弦楽団、ベルギー・ブリュッセルの放送オーケストラのコンサート、録音等を手掛ける。現在、セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。トリフォニーホール・ジュニアオーケストラ創立名誉指揮者。2022年から「超! 有名曲シリーズ」のメイン指揮者に就任。公式ホームページ <https://yoko-matsuo.com/>

### ギター: 村治 佳織

Kaori Muraji

幼少の頃から数々のコンクールで優勝を果たし、ピクチャーより15歳でCDデビューを飾る。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。

N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国名門DECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞、ベストドレッサー賞(学術・文化部門)、ブルガリアウローラアワード2019を受賞。サントリーホールでのソロリサイタル・メディア出演・映画のエンディング作曲や演奏・エッセイ「いつのまにか、ギターと」も上梓し、多彩に活躍。2018年9月にリリースした「シネマ」は、2度目の日本ゴールドディスク大賞を受賞。2023年10月には、デビュー30周年を記念して、ファン投票による人気楽曲を収録したベスト盤「Canon」をリリース。

◆村治佳織OFFICIAL HP <http://www.officemuraji.com>

### フルート: 鈴木 美良乃

Milano Suzuki

1996年東京都出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。第27回日本木管コンクール、第67回全日本学生音楽コンクール、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール全て第1位受賞。第40回霧島国際音楽祭賞受賞。これまでに、日本センチュリー響、神奈川フィル、藝大フィルと共演。在学中にオーディションに合格し、(公社)セントラル愛知交響楽団に入団。(公財)アフィニス文化財団の2023年度海外研修員にオーディションを経て採用され、(仏)パリ・エコールノルマル音楽院第3課程アーティストディプロマ科にて研修を行う。

### 管弦楽: セントラル愛知交響楽団

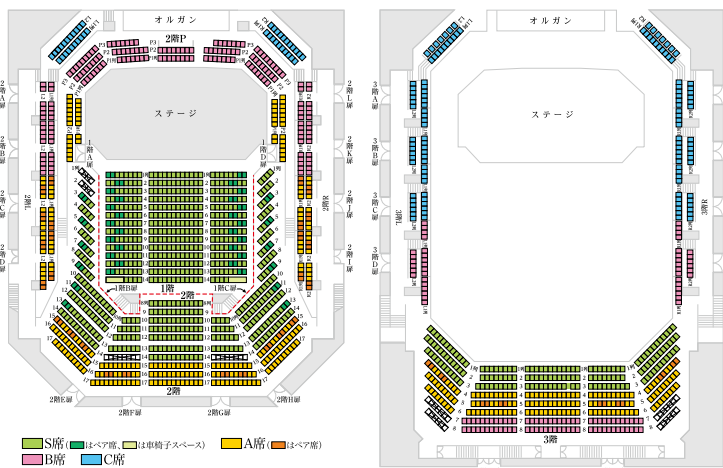
Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年40周年を迎えた。2024年4月より名古屋出身の角田鋼亮が音楽監督に就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超! 有名曲」「Wコンチェルト」「オペラハイライト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を取る。

#### 客席のご案内

1・2階席

3階席



#### セントラル愛知交響楽団 超! 有名曲シリーズ

愛知県芸術劇場コンサートホール  
指揮: 松尾 葉子

#### ■ Vol.9 「ウィーン」 2025.1/12(日) 14:30開演

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」より 序曲 K.492  
モーツァルト: 交響曲第40番ト短調 K.550 (第2稿)  
ヨハン・シュトラウスII世: 喜歌劇「こうもり」より 序曲  
ヨハン・シュトラウスII世: 喜歌劇「こうもり」より チャルダッシュ  
(ソプラノ/金原聡子)

レハール: 金と銀 Op.79

レハール: 喜歌劇「メリー・ウィドウ」より ヴィリアの歌  
(ソプラノ/金原聡子)

ヨハン・シュトラウスII世: 美しく青きドナウ Op.314

一般発売 10/2(水) [会員先行9/30,10/1] 10:00 ~